

# 公益社団法人日本発達障害連盟

## 2020(令和2)年度 事業計画

開発途上国および本邦の発達障害者の社会統合を目的として以下の事業を実施する。

### 公益事業

#### ア、開発途上国支援事業

##### ア-1、研修事業

###### 研修

第2回(通算41回)「地域活動としての知的障害支援コース」の実施。(国際協力機構委託事業)

12カ国(アフガニスタン、アルゼンチン、コロンビア、ウズベキスタン、モザンビーク、モルデイブ、モンゴル、ナイジェリア、ネパール、パプア・ニューギニア、スリランカ、セルビア)から12名を招き、日本およびカンボジアにおいて講義、見学、研修旅行(金沢)、ワークショップ、実習(カンボジア)を行う。なお、研修終了時には、帰国後のアクションプランを作成する。

研修期間 : 2021年1月13日~2月26日

研修国(地): 日本(東京、金沢)、カンボジア(カンボンチュナン州)

##### ア-2 情報提供事業

開発途上国の知的障害者(および社会的弱者)の状況、支援施策等の情報をHPで提供して、開発途上国間での情報共有をはかる。

また、「地域活動としての知的障害支援コース」終了生を会員とするメーリングリストを運営して、帰国研修生による交流を図るとともに、国際的事業の開発に努める。

##### ア-3 開発途上国で実施する事業

###### -1 障害者と貧困者のための医療セイフティネット創りーパイロット事業

カンボジア農村に住む障害者と貧困者の医療を保障するシステムを村民が中心になって創設する。2020年度は、セイフティネット資金創出活動の充実を図るとともに、制度の改定をする。

実施地: カンボジア(カンボンチュナン、カンダル、プレイベン州の3村落)

###### -2 開発途上国の非営利団体活動支援のために人材を派遣する事業

2020年度は現地からのニーズが無いため実施の予定なし。

#### イ、国際交流事業

##### イ-1 アジアおよびその他地域の関係者との連携強化

フィリピンで開催されるアジア知的障害連盟理事会に会長が出席予定。

## ウ、日本国内の発達障害者の生活向上と社会統合をめざす事業

### ウ-1 発達障害福祉月間の実施

内閣府主催の12月に実施される障害者週間セミナーへエントリーするとともに、全国の関係機関へ啓発事業の実施を呼びかける。

### ウ-2 情報提供事業

#### -1 発達障害白書の2021年版の編集

「特集1 パラリンピックとアール・ブリュット、特集2 社会参加とお金を使う体験」をテーマに編集し、明石書店より出版する。B5版 216ページ 9月発行予定。  
また、以下の刊行物を編集、発行、頒布する。

#### 【本年度新規発行】

発達障害医学の進歩 32 4月発行予定

#### 【頒布】

(連盟発行本)

既刊：発達障害訓練ハンドブック1-4、発達障害医学の進歩1-31、知的障害の定義第11版 (Intellectual Disabilities : Definition, Classification, and System of Supports-AAIDD 11th Edition)、不平等な命2、やさしい隣人達、障害児の親のメンタルヘルス支援マニュアル、各開催セミナー資料集

(アローウィン発行)

新刊：知的障害の「生涯学習」支援、「育てにくさ」を理解する、医療的ケア児の理解と支援

既刊：ことばとコミュニケーションの評価と指導、自閉症児の教育と支援、ダウン症の理解と支援、合理的配慮、障害児への専門的指導法、子どもの障害の理解と支援、発達障害のある子どもと話すポイント、発達障害へのアプローチ、支援介助法、教材教具を活用した発達支援、ちゃんとつきあいたい！、発達障害の理解と支援、子どもが伸びる関わりことば26、からだづくり、うごきづくり、それぞれの生活シリーズ、放課後等デイサービス、知的障害者施設の一日

(中島映像教材出版) ※委託販売

既刊：私の発達障害を語ろう、DVDで学ぶビジネススキル・マナースキル、発達障害の学生支援、発達障害者のライフスキル支援、青年期、成人期の発達障害者支援、自閉症スペクトラムの教育支援・就労支援

(明石書店) ※委託販売

既刊：発達障害白書2007年度版～、心の発達支援シリーズ、エピソードで学ぶ子供の発達と保護者支援、性問題行動のある知的障害者のための16ステップ、性問題行動をもつ子どものためのワークブック、性問題行動のある知的・発達障害児者の支援ガイド、子どもの権利ガイドブック 第2版、自閉症スペクトラムの子どもと「通じる関係」をつくる関わり方、発達が気になる子のステキを伸ばす「ことばかけ」、発達が気になる子の「ステキ」を伸ばすかわり方、自閉症スペクトラムの青少年のソーシャルスキル実践プログラム、むずかしい子を育てるペアレント・トレーニング、発達障害 へんな子と言われつづけて

(教文館)

既刊：発達障害サポート入門 -幼児から社会人まで-

(朝日新聞出版社)  
既刊：発達障害とはなにか

(ダイヤモンド社)  
既刊：自己肯定感で子どもが伸びる

(三輪書店)  
既刊：地域で働く作業療法士に役立つ発達分野のコンサルテーションスキル

(メジカルビュー社)  
既刊：発達が気になる子どもを地域で支援！保育・学校生活の作業療法サポートガイド、  
子どもの能力から考える 発達障害領域の作業療法アプローチ 改訂第2版

(合同出版)  
既刊：新版子どもの発達障害事典、子どもの発達を支えるアセスメントツール、子ども  
の発達にあわせて教えるシリーズ

上記の他、セミナー開催時に中央法規出版、合同出版等の支援者の啓発となる書籍を販売。

## -2 JL ニュースの発行

国内外の情報を提供することを目的として、隔月（130—135号）および号外1号を発行し、関係団体（者）に配布する。テーマは、医療、教育、福祉、教育、法改正、国際協力等 A4版8ページ 5月4,000部/号、7、9、11、1、3月500部/号、号外号10,000部

ホーム・ページの充実

ホーム・ページおよびフェイス・ブックを充実させ、正会員の研修等の情報も掲載し、さらなる情報提供に努めると共に事業協力者の獲得をはかる。

## ウ-3 研究・啓発事業

-1 発達障害医学セミナーを東京にて開催する。（定員：両日200名）

テーマ：発達障害児の内科・感覚器合併症の理解と対応

日程：12月19日（土）～20日（日）

会場：青山学院大学

-2 発達障害自閉症セミナーを東京にて開催する。（定員：1日目250名、2日目100名）

EMPOWERMENT事業（E事業）は昨年度に引き続き希望事業所に実施する。

テーマ：自閉症児者への教育・福祉の質を高めるために

—最新研究の応用と効果的な人材育成—

日程：10月3日（土）～4日（日）

会場：すみだ産業会館

E事業の開催日程は、事業所と調整する。

テーマ：発達障害児・家族に関わる支援者を伸ばす実践セミナー

日程：第一回6月27（土）～28日（日）（定員：1日目100名、2日目50名）

第二回11月21日（土）～22日（日）（定員：1日目100名、2日目50名）

場所：すみだ産業会館

テーマ：連盟フォーラム（仮題）  
日程：9月頃で調整（120名定員で開催予定）  
場所：北とびあで検討中

#### ウ-4 調査、資料収集、研究事業

実施の予定なし。

#### ウ-5 事務所賃貸事業

本連盟と同様の目的で活動する非営利団体に事務所および会議室を賃貸する。

## その他の活動

### 組織の運営・強化

(1) 正会員の拡大

(2) 準会員の拡大

(3) 賛助会員の拡大

JL ニュース 5月号の送付先の見直し（5,000件）

JL ニュース号外号の送付先の見直し（10,000件）

セミナー参加事業所への直接訪問（東京都内、埼玉県、千葉県）

(4) 寄付金獲得

企業などへのアプローチ

(5) 連盟のあり方検討委員会（仮称）設置

連盟の今後について事業等、各正会員から委員を選出し検討する。

令和2年4月より6月の理事会までの間に委員会を複数回開催し、理事会への提案をまとめる。

(6) 総会・理事会の開催